

**平成 18 年度「農業法人向け融資における実態調査」に係る  
現地調査実施要領**

**現地調査聞取り事項**

**〔農業法人〕**

以下のことについて、代表者あるいは経理担当責任者から聞取りする。

**1 農業法人の概要**

- (1) (農事組合法人、株式会社、有限会社、合資会社)の形態を選択した理由
- (2) 今後、組織形態を変更する予定の有無。その理由
- (3) 一戸一法人については、後継者はいるか、今後一戸一法人以外になる予定はあるか

**2 経営概要**

**(1) 農業生産**

営農類型、規模(所有地、借地)

栽培作物(特色:エコファーマー、有機・低農薬、ギャップ等)

販売先、価格設定方法

**(2) 加工・販売等**

加工施設・加工部門(法人本体か、別会社か)の状況

販売施設・販売部門(法人本体か、別会社か)の状況

**3 発展段階と資金調達**

**(1) どの様な経営方針で農業法人を発展させてきましたか。**

例示: ・付加価値の高い農産物の生産や多作物生産による周年栽培

- ・農産物の直接販売や契約栽培の推進
- ・他の営農類型に進出(例:稲作 稲作+畑作)
- ・農産物加工施設の設置または拡大
- ・販売施設の設置または拡大

**(2) いままでどのように規模拡大をしてきましたか。発展のどの段階で、どの様な資金調達が必要になりましたか**

設備資金	時期	投資内容	金額
------	----	------	----

例示:加工流通に進出した時

運転資金	時期	内容	金額
------	----	----	----

例示:新しい販売先に出荷したときの回収サイトの差による運転資金

従業員が増加したときの給与や雇用保険等の支払いの運転資金

**(3) 順調に資金調達できましたか。順調でない場合は何が問題となりましたか。どのように対処しましたか。**

問題例示：経営実績や財務内容、投資計画の妥当性や収益性、借入金額、金利、償還期限などの融資条件、農地の取得や設備資金借入れの際の担保不足、運転資金借入れの際の担保不足

対処例示：他の金融機関から借入、借入可能額に見合うまで規模縮小、事業の延期

(4) 資金を円滑に借り入れるために農業法人として何が必要だと考えますか

例示 収益性や財務状況の改善、経理体制の整備や財務状況の開示、投資に係る経営計画や資金計画をきちんとたてること、融資実績を積み上げ信頼を得ること

4 農協、銀行・信金への要望

(1) 今後の経営方針でどのような資金調達が必要ですか

(2) そのための融資条件や担保・保証面での要望

(3) 金融サービス以外での要望

例示：販売先や加工業者との交流会、経営分析サービスの強化、金融手法などの情報の提供

5 融資手法

(1) 無担保・無保証融資、農業者向け資金（スコアリング融資）

利用したことはありますか。利用希望の有無とその理由

(2) ABL

利用したことはありますか。利用希望の有無とその理由

コベナンツを定めていますか。内容はどのようなものですか。

6 資金調達や資金管理手法の情報

(1) これまでの経営発展の段階で、資金調達に関する金融情報は、どの様に収集しましたか

(2) 農業法人の資金繰り等の資金管理方法等の情報は、どの様に収集しましたか

例示：どのような投資の場合にどの程度の運転資金が必要か 同業者から情報  
資金繰り等の資金管理方法 取引銀行、経理担当者を設置

(3) 今後経営を発展させるための資金調達の面で、どの様な情報が必要ですか。

7 農業法人向け融資に係る支援策や諸制度の改善点

行政などで有効な支援策や改善策がありますか

例示：農林公庫のより一層の民間金融機関への融資ノウハウの移転

## 〔農協、銀行・信金〕

以下のことについて、農業融資担当者から聞取りする。

### 1 融資推進・審査体制

- (1) 担当者 専任 名 兼任 名
- (2) 支店に農業者からの借入相談があった場合、どのような流れで審査しますか

### 2 審査

- (1) 審査のために農業法人からどのような資料をもらいますか
- (2) 経営評価手法は、どのようなものですか。財務諸表の内容の中で、一番何に注目して審査していますか。

例示：取引実績（取引歴 年、事故なし等）、財務分析を中心とした信用格付

### 3 融資条件

#### 〔設備資金〕

- (1) 金利は、何を基準にしていますか 長プラ、短プラ、中小企業向け融資金利
- (2) 償還期限 10年以上の融資実績はありますか。

#### 〔運転資金〕

- (1) 農業法人へ運転資金を供給する対応方針は  
年間取引実績の有る者 格付 格以上 キャッシュフロー等返済能力 等
- (2) 運転資金の限度額をどのように設定していますか  
融資額と担保評価額の関連  
限度額の見直しはどのようにしていますか

### 4 融資手法

- (1) 農業者向け資金やスコアリング融資  
実施状況、実績。どのような農業者が主に利用していますか  
スコアリングモデルは、どのように開発しましたか
- (2) ABL  
実施状況、実績。どのような農業者が主に利用していますか  
コベナンツの内容はどのようなものですか

### 5 債権保全措置

「不動産担保に依存した融資からキャッシュフローを重視した融資への転換」の浸透  
具合

無担保や融資対象物件だけの担保を徴求する場合は、どのような場合ですか  
代表者以外の保証人をとらない場合は、どのような場合ですか

6 農業法人への要望

融資を円滑化するためにどのようなことが必要ですか

例示：経理体制の整備、情報の開示

7 農業法人への支援体制

(1) 農業法人に提供する情報やサービスとしてどのようなものがありますか

例示：天候デリバティブ

8 農業法人向け融資に係る支援策や諸制度の改善点

行政などで有効な支援策や改善策がありますか

例示：農林公庫のより一層の民間金融機関への融資ノウハウの移転  
動産担保の評価機関の創設